

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信[日本基準](連結)



2025年11月10日

上場会社名 株式会社TOKAIホールディングス

上場取引所

東

コード番号 3167 URL https://www.tokaiholdings.co.jp

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小栗 勝男

代表者 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務執行役員 総務本部長 (氏名) 山田 潤一

TEL 054-275-0007

半期報告書提出予定日

2025年11月14日

配当支払開始予定日

2025年11月28日

決算補足説明資料作成の有無 決算説明会開催の有無

有 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	114,458	3.0	6,249	34.1	6,475	32.6	3,611	51.1
2025年3月期中間期	111,088	5.6	4,660	9.5	4,882	12.1	2,390	7.7

(注)包括利益 2026年3月期中間期 4.981百万円 (124.1%) 2025年3月期中間期 2.222百万円 (51.2%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円銭	円銭
2026年3月期中間期	27.64	27.62
2025年3月期中間期	18.30	18.29

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	208,267	98,460	46.1
2025年3月期	211,114	95,855	44.3

(参考)自己資本

2026年3月期中間期 95,951百万円

2025年3月期 93,420百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円銭			
2025年3月期		17.00		17.00	34.00			
2026年3月期		17.00						
2026年3月期(予想)				17.00	34.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	253,000	3.9	17,500	3.9	17,500	0.7	10,000	8.5	76.55

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有

株式会社アムズユニティー、

新規 社 (社名) 株式会社TOKAIヒューマンリ

ソースエボル

(注)連結子会社であった株式会社アムズユニティーは、連結子会社である株式会社アムズブレーンを合併存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。なお、存続会社となる株式会社アムズブレーンは2025年4月1日付で商号を株式会社アムズユニティーに変更しております。

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	139,679,977 株	2025年3月期	139,679,977 株
2026年3月期中間期	9,139,245 株	2025年3月期	9,040,187 株
2026年3月期中間期	130,667,367 株	2025年3月期中間期	130,632,295 株

(注)期末自己株式数については、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式(2026年3月期2Q 637,100株、2025年3月期 720,000株)を含めております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式については、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式(2026年3月期2Q 691,913株、2025年3月期2Q 726,942株)を含めております。

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。